

# WACATE ワカテマガジン Magazine Vol.18

＊ ご挨拶 ＊

## 職員御礼!



こんにちは。WACATE-Magazine 編集部です♪  
さあ! さあ! 直前に迫ってまいりました WACATE 2010 夏!

今年の夏もかなりアツくなること請け合い!  
48名の枠を超え、50名を超える参加者が  
今年も三浦海岸で熱い議論を交わします!

どんなプログラムか気になるころですが  
今号は出来る限りの情報を公開しますよ!!!

さあ! お祭りはもうすぐそこ! vol.18 行ってみよー!!

### ＊vol.18のお品書き＊

- p.01 ご挨拶/お品書き/WACATE TOPICS
- p.02 【特集 1】 WACATE 2010 Summer★ 見たい! 見せたい!! 伝えたい!!!  
直前 Report!!!
- p.05 【告知】 WACATE ShortShort vol.12 祭りは前日から盛り上がる! 前夜祭!
- p.06 【告知】 WACATE ShortShort vol.13 熱い2日間を打ち上げよう! 後夜祭!
- p.07 【特集 2】 ついにトライアル試験開始! JSTQB Advanced Level 試験
- p.10 【リレーコラム】 ワカテにきく。
- p.11 【トピックス】 SoftwareTestTopics
- p.12 【連載】 池田暁の「ミュージカルに恋して」
- p.13 【不定期連載】 コヤマンまーくの「補給戦線異状なし!」
- p.14 【不定期連載】 日々撮影
- p.16 【リレーコラム】 WACATE-Blog 出張所
- p.17 【連載】 源太郎の「開運ソフトウェアテスト占い」
- p.18 お知らせ/編集後記/おくづけ

### ♪WACATE TOPICS♪

[News] すでに恒例になりつつある「前夜祭」今年もやります!!!! お申込みは[こちら](#)!

[News] もちろん「後夜祭」もやります!!!! お申込みは[こちら](#)!

# WACATE2010 Summer

## 見たい！見せたい！！伝えたい！！！！ 直前Report！！

### ■開催迫る！！

WACATE2010 夏がもうじきやってくるぞっ！！

参加者の皆さん、**気合じゅーぶんですかぁー？！**

さてさて、恒例となりました直前レポート。  
今回も各セッションについて、ちょこっと情報を公開し  
ていきたいと思いまーす♪

まずは、今回「狭く深く」取り組むメインワークショップ  
の情報からご紹介しまーす☆

### ■今回はテスト報告について深く狭く考えてみるよ ～テストにおける報告ワークショップ～

メインワークショップは**テスト報告における「見たい」  
「見せたい」「伝えたい」を考察みよう！**という内容で  
す。

どうやら GQM を利用するみたいですね・・・  
GQM の演習は前回 2009 冬の「メトリクスの Why を考えよ  
う」で行っています。「そんなぁ；2009 冬参加していな  
きゃ不利じゃない？」なーんて思った方もいらっしやる  
かも？でも心配しないで^^ ちょこっと復習コーナーも  
設けていますよ！

それでも、GQM とはどのようなものか？程度は必ず予習して  
おきましょう！！

「ソフトウェア・テストプレス Vol.9」にメトリクス特集  
が掲載されています。一読しておくことを是非お勧めし  
ます。また、「現場の仕事がバリバリ進む ソフトウェア  
テスト手法」の 36 ページにもちょこっと GQM の解説が載  
ってますよ♪

もちろん、今回は GQM の演習が本来の目的ではありません  
！！「報告書」に求められることはそれだけではない  
ですよ？

夏は「狭く深く」2 日間かけて、班ごとに以下のアクティ  
ビティに取り組んでいただきます。

「チームビルディング」：チーム編成等を決める。

「現状の把握」：現状分析を行う。

「報告書の目的定義」：GQM の G と Q について考える。

「報告書の取得情報定義」：GQM の M について考える。

そして報告書テンプレートを作成していただきます。

恒例により、各アクティビティに対して STEP を用意して  
います。STEP 毎に各班でしっかり議論したうえで、OUTPUT  
を提出していただきます。

「NO 残業！」も昨年と同じです。その日初めて結成され  
るチームで作業するため、時間の管理は相当難しくなり  
ます。時間内に納める工夫も必要になりますぞ！  
(今年はチーム名決めで悩み過ぎて時間消費しちゃだめ  
だよーwww)

### ■グループワークを進める上でのポイント

チームで話し合うときは、以下のことに気をつけてみま  
しょう。

- ・自分の意見はきちんと発言すること。  
ただし、自分の意見を貫きすぎないこと。
- ・お互いの意見を尊重すること。
- ・わからないことは明確にすること。  
(ただし、まったく予習していない状態で、  
わからない；ということは無いようにしましょう。)
- ・納得のいかないところはしっかり相談すること。
- ・チームで決断をし、ベクトルをあわせること。

また、作業を楽しく進める工夫も考えてみるとよいでし  
ょう。

レビューの演習で話が脱線したときに「すいか割れ  
た！」と言おうというルールを作った班がありました。  
テスト計画の演習で意地悪テスト実施日を「ゲースペ  
ーダー Day」と名づけた班もありました。こんなちょっ  
としたアイデアで班が盛り上がることに必至です♪

中には時間配分に失敗したり、話がまとまらなかったり、  
その他うまくいかないこともあると思います。しかし失  
敗は印象に残りやすい大きな経験であり、**失敗すること  
で学ぶことはたくさんあります。**ワークショップなので  
すから、失敗を恐れずに取り組み、振り返ることで学び、  
失敗から学んだことを現場で活かせば、やがて大きな成  
功につながると思います！だからどんな結果になろうと  
も落ち込まずに、結果から多くのことを学び取ってくだ  
さいね^^

これで初参加の方もだいーぶ怖くなくなったかしら？  
WACATE 常連さんは、とても親切でテストへの情熱がアツ  
い方々です。どんどん交流してたくさんのお話を吸収し  
て、そしてたくさん楽しんでいただけると・・・実行委  
員一同非常に嬉しく思います☆

## ■忘れないでね！！

### □まずは参考書籍！

昨年の演習中に「参考書籍って貸し出しはないの?！」という問い合わせがありました。^^；残念ながらこちらで用意(貸し出し)はいたしませんのでw参考資料はお持ちください。

### □そして予習！

予習をしたけど全然わからない(涙)という場合は、是非SNSの日記などを活用して**事前に質問や相談**をしてみましょう。

思わぬ方から回答が返ってくることもあるかも~☆TEFに参加されている方はTEFのMLで議論してみるのもよいのではないのでしょうか?

5月29日に独自に**予習会を開催**した方もいます。同じように仲間に声をかけてみるのも良いアイデアだと思います。

### □PCは必ずウイルス対策をお願いします！

もう一点お願いがあります。

また、発表資料や成果物はPC上でファイルを作成します。班内や実行委員会との間でファイルのやり取りが行われますので、PCご持参の方はウイルス対策と直前のウイルスチェックのご協力をお願いしますm(\_ \_)m

## ■モデレータの村上さんから参加者へメッセージ

線マニアの村上です。

今回は、テスト報告書改善を通じて、「線」を書く「目的」とどのような「情報」を取得するかについて、演習を通して皆さんと考えて行きたいと思います。

**「線」を書くことが「目的」にならないように！**

**「情報」を取得することが「目的」にならないように！**

そして収集した情報をもとに、どのように表現するか、さまざまな業種・経験・地域から集まった仲間たちから、新しい知見を学んで、**みんなで成長**しましょう♪

お次はその他のセッションの情報だよ☆

各講師の皆さん、担当者より、参加者へのメッセージをいただきました。

## ■セッション2

~報告書はOOOOOへのXXXX~

講師 近江さんからのメッセージ

「報告」や「報告書」と聞くと、身近すぎて話を聞くまでもないなあ...と思われた方もいらっしゃるかもしれません。でも、WACATEにはドメインや年代を越えた仲間がいます。

そんな場で、**改めてじっくり考えてみませんか?** いつもと違う場所で、いつもと違う仲間と一緒に考えることで、見えてくるものがあるかもしれません。

少しでも皆さんが考える上での手がかりにして頂ければ

と思いながら、ただいまセッション準備中です♪

## ■ディナーセッション

ゲスト出演されるバンド「3-PICT」の皆さんからメッセージをいただきました★



「この夏デビューします！」



「WACATE サイコー! 愛してます！」



「世界は変わっていない。面白みが減っただけだ (by ジャック・スパロウ)」



「ディナーセッション? 違うなあ、3-PICT ライブだっ!!」



「3-PICT ト WACATE ノ ミナサン、ミナトモダチネ! テンパーラスシゲイシャ！」



「.....」

...た、頼もしい? メッセージでした★  
3-PICTの皆さん有難うございました♪

## ■分科会

ディナーセッションで盛り上がった後は、グループに分かれて、酒を飲みながらアツく話させていただきます!!

今回はあらかじめ4つのテーマを用意いたしました☆  
(注: 当日いきなり変わったり増えたりすることもあります)

### □話ってみよう! テスト分析・テスト設計!!

テスト分析とかテスト設計って... **実際はどんなことをしてるんだろう?**

みんなの**成果物**、**アクティビティ**を教えて!

(ただし機密事項はしゃべっちゃダメよ!!)

議論が白熱すること、まちがいなし!

### □WACATE 参加 before/after !

WACATEに参加して、どのように変わった?!

2009 冬で、清水さんの講演を受講したことで、**どんなことを習慣にした? そしてどのような変化が起きた?**

みんなで振り返ってみよう! **大事だよな^^ 振り返り。**



### □テスト技法好き、この指と一まれっ！

分科会だし、**思いっきりテクニックに走る**のもいいかも？

**技法好き好き大好き☆なマニアはこの指と一まれっ！**

まだ好き…ではないけれど勉強したいっ！というアツい思いを持った方も歓迎です♪

### □WACATE を活用しようぜ！

ワークショップに参加するだけがWACATEじゃない！

Magazine や ShortShort など、加速するためのツールはたくさんある。

どのように成長したい？そのためにWACATEをどう活用する？

さあみんなで**WACATE 活用術**を考えてみよう！

### ■ゲストセッション

～fault-prone 予測について～

講師 野中さんからのメッセージ

東洋大学の野中と申します。

今回、初めてWACATEに参加いたします。

よろしくお願いします。

さて、私のセッションでは、

**欠陥の多そうなモジュールを特定する品質技術**である

**「fault-prone モジュール予測」**を扱います。

ただし、「産」でどう活用すればよいのか？という話だけでなく、「学」の立場、すなわち研究視点にも重点を置いて皆さんと議論します。

また、自分でデータを分析して、予測モデルを構築するにはどうすればよいか、そのイメージを掴んでいただきます。**自分でデータを分析し、考え、施策に結びつけ、そして成果を出すというサイクルは、決定的に重要なスキル**だからです。

さらに、私が共著で執筆した研究論文を取り上げ、その問題意識、内容、改善点などを議論します。

**有意義な議論を行うための事前準備として、課題論文を読み込んでおいていただきたいです。**

併せて、論文や報告書の書き方も学んでいただければと思います。

皆さんとともに、**有意義な議論ができることを楽しみに**しています。

どうぞよろしくお願いいたします。

### ■クロージングセッション

～テストコンサルタントの

「見たい」「見せたい」「伝えたい」～

講師 湯本さんからのメッセージ

皆さんこんにちは。今回、WACATE2010 夏のクロージングセッションで話をさせて頂く湯本です。WACATE には去年の夏にゲストとして参加させていただいたのですが、参加者の熱気が素晴らしく、私もとてもパワーをもらった事を覚えています。

今回は、「見える化」がテーマと言うことで、自分たちのやっていること、伝えたいことを周りに伝えるための方法が深堀り出来ることと思います。2日間集中して成果を出して頂いた後の私のセッションは、技術的な話というより、**普段の仕事をしていく上でのTips**となるようなことを私の経験談も踏まえた上でお話ししたいと思います。合宿で深堀りしたことを振り返る時間としてもらえればと思います。

参考になりましたでしょうか？

WEBサイトのプログラムもだいぶ整いましたので、今一度チェックしてみてください。

また、参加者の皆さんにはリマインドメールも送らせていただいています。当日に向けて**重要な連絡**もございますので、メールチェックも忘れずお願いします！



それでは三浦で会いましょう♪  
2日間めーいっぱい楽しく学び  
盛り上がりましょう！！

お待ちしております！！(^ー^)/

書いた人：WACATE2010 夏 実行委員会

# WACATE short short Vol.12

## 祭りは前日から盛り上がる！前夜祭

前回に引き続き三浦海岸が会場ということで、前泊を考えていらっしゃる方もいるのではないのでしょうか。

せっかく同じホテルに泊まるなら一足先に交流したい、と思いませんか？

そこで、前夜祭を開催します！

お酒を飲みながら、WACATE 参加者同士、一足先に交流しましょう。

初めての方は、WACATE 経験者にこっそりコツや様子を聞いておくのもアリかも？！

なお、予約の都合上で申し訳ございませんが、事前に参加者を募らせていただきます。

また、**申し込み期限を 2010年6月03日 23時59分 までとさせていただきます。**

なお、参加申し込み後の**キャンセルは不可**ですのでご注意ください

### << 開催概要 >>

日時 2010年06月11日(20:30~)  
開催場所 マホロ・マインズ三浦  
参加費 8,000円(宴会代、宿泊費、朝食費込み)  
定員 12名  
申し込み終了 2010年06月03日 23時59分まで  
主催者 小田部健  
アドバイザー 近江久美子、坂静香

### << 申し込み方法 >>

こくちーず(告知's)より申し込みをお願いします。

<http://kokucheese.com/event/index/2777/>

またイベントの詳細も載せていますので、あわせてご確認ください。

### << 6月11日 当日の内容(予定)>>

20:30 ~ 20:40 ホテルロビー集合、部屋割り発表、チェックイン

20:40 ~ 21:30 休憩・温泉タイム

21:30 ~ 23:00 前夜祭(内容は鋭意企画中！)

### << 参加資格 >>

- ・WACATE 2010 夏の参加者の方。
- ・WACATE ファン、またはこれから WACATE ファンになろうと考えている方。
- ・なにより、このファンイベントを全力で楽しもうと考える方。
- ・ドタキャンされない方。(幹事の自腹になってしまいます)

### << 撮影に関する注意事項 >>

当日の様子は WACATE-Web・Blog・Magazine でレポートを行います。

つきましては当日撮影 OK、レポートへの掲載 OK の方のみご参加ください。

WACATE 以外のメディアに対して写真の提供や掲載を行う場合がありますので、こちらも了承されたものいたします。

### << 参加にあたってお持ちいただくもの >>

- ・参加費 8,000円。
- ・名刺(あれば交流に役立ちます)

# WACATE short short Vol.13

## 暑い2日間を打ち上げよう！後夜祭

前夜祭やるなら、後夜祭もアリじゃない！？  
そんな単純な動機から、後夜祭をやりますよ！！  
今回もSS発起人は、強力メンバーっす。はんばじゃない！

WACATE 2010 夏の終了後、横浜へ移動して参加者による打ち上げを行います。  
外も暑いけど、それ以上に暑い(であろう)2日間を振り返ると共に、  
班や部屋の関係で交流できなかった方々との交流をしましょう♪

WACATEに参加すると、その中で得たことや感じたことや想いが、  
たった2日間だけでは話足りないといつも思います。  
今回、初めて参加された方も、絶対同じ思いを感じると思います。  
WACATE 2010 夏の本当の最後の締めめに、参加者でワークショップやテスト話で  
楽しく振り返りましょう。もっと、仲間が増えることは間違いありません！！

皆で盛り上がりましょう！

なお、予約の都合上で申し訳ございませんが、事前に参加者を募らせていただきます。  
また、**申し込み期限を 2010年6月03日 23時59分 までとさせていただきます。**  
**予約の都合上、お申し込み後の「キャンセルは不可」とさせていただきます。**

### << 開催概要 >>

日時 2010年06月13日(18:30～)  
開催場所 横浜駅周辺  
参加費 5,000円(税込)の予定  
定員 制限はありません  
申し込み終了 2010年06月03日 23時59分まで  
主催者 わたなべ、かわさき、すぎた  
アドバイザー 近江久美子、坂静香

### << 申し込み方法 >>

こくちーず(告知's)よりお願いします。  
<http://kokucheese.com/event/index/2669/>

### << 6月13日 当日の内容(予定) >>

16:30 WACATE 2010 夏 終了後、横浜へ仲良く京急に乗って移動開始  
18:30 横浜の会場にて打ち上げ開始  
20:30 終了、有志は二次会へ移動 すきなだけどうぞ♪

### << その他 >>

- ・ かわいい情報は、こくちーず(告知's)を、ご覧ください。
- ・ 当日の詳細な集合場所等は、現地にてご連絡します。

### << 参加にあたってお持ちいただくもの >>

- ・ 打ち上げ代: 5,000円。
- ・ 名刺(あれば交流に役立ちます)
- ・ マインド



## ついにトライアル試験実施 ☆

# JSTQB Advanced Level 試験

JSTQB 認定テスト技術者資格 Advanced Level のトライアル試験が、ついに2010年8月28日(土)に開催されます！  
シラバスが公開されてから、今か今かと待ちかねていた方も多いようですね。

先日、5月27日に Advanced Level トライアル試験の事前説明会が開催されました。簡潔ながら、説明会の模様をレポートしようと思います。  
なお、説明会で写された資料および質疑応答の内容については、6月頃に公開されるそうです。詳しくはそちらをご確認ください。

夕方の1時間という短い時間でしたが、多くの方が集まっていました。それだけ注目されているんだなあ。。。前のほうの席もまだ空いていましたが、机の端に座りたくて後ろのほうに陣取り、PC 立ち上げレポートの準備♪時間になり、鈴木さんより一言「PC を立ち上げて twitter をしようとしている方はいらっしやらないようですが・・・」お、もしかして、録音禁止とか書いてあったことは twitter も禁止ってことか?! 「構いませんので♪」おおお、許可がでたーwww ということでちょこっとつぶやきながらメモをとりました。でもウチの PC は(持ち主に似て)ちょっとマルチタスクが苦手だったりするので、ベストエフォートなレポートになってます^^;あしからず。

なお、レポートにあたり Advanced Level シラバス(日本語版)も参照しています。是非シラバス片手にご覧くださいw

### ■Advanced Level の位置づけ

Level は「Foundation Level」→「Advanced Level」→「Expert Level」の3段階あります。Expert Level についてはまだどの国でも実施していないそうです。

### ■対象者

受験できるのは「テストに関わる人たち」  
ソフトウェア開発者も対象に含まれます！

業務経験(経歴書)のお話は後述の FAQ レポートをご覧ください^^

当然?! Foundation Level 資格に合格している必要はありません！

### ■資格種別

Advanced Level 資格は3種類の資格から成ります。

- ・テストマネージャ
- ・テストアナリスト
- ・テクニカルテストアナリスト

それぞれの解説(責務)はシラバスの「0.2 前提」に掲載されています。

**責務を持つということはつまりその範囲がテストに出るということ!**ですw

例えば、テストマネージャでは「ツールと技法」という言葉が出てきません。(もちろんまったく必要ないということではない)

テストアナリストとテクニカルテストアナリストの違いについては、**視点の違い**。ユーザ視点を意識しているのがテストアナリスト。より技術的な方向に視点が移動しているのがテクニカルテストアナリスト。テクニカルテストアナリストのほうが、より専門的な知識を要し、内部に詳しい必要がある、とのこと。

### ■資格種別とシラバスについて

Advanced Level は3種類あれど、シラバスはまとめて1冊!!

・・・ではそれぞれの資格ごとにどのように学習すればいいの?!

シラバスにはそれぞれの学習の目的が記載されています。そこには章ごとに学習時間の目安が記載されています。この**学習時間の割合を目安にする**とよいそうです。テストマネージャ(シラバスの0.4参照)でいえば、第3章は1120分。これは**全体の50%**だったりします!そして**出題の割合もこの割合に似てくる**そうです。

3章は要チェックだぞww・・・そしてテスト技法は0分なんですねwww  
ただし!!

0.4の冒頭部分を見逃してはいけません!

**K1 レベル(概念)は、すべての範囲を対象となるのですぞ!!**

### ■知識のレベル

- K1: 記憶レベル
- K2: 理解レベル
- K3: 適用レベル
- K4: 分析レベル

今回 K4 が登場します。K4 レベルはどんな出題になるかという、「あるプロジェクトがありました・・・」といった感じで**ケーススタディ形式**になるそうです。選択肢から選ぶのは同じ。ただし、単に技法を知っていれば解けるというようなものではなく、**経験を要するもの**になるそうです。

## ■試験範囲

当然w **Foundation Level** も試験範囲に含まれます！

ということで、FL 取得から時間が経っている方は FL も目を通しておきましょう。

FL にしか書いていないこともありますよ～

あとは資格種別ごとの学習の目的(シラバスの 0.4~0.6)を参照。

「何度も言いますが KI レベルは全体が対象ですから☆」と念押ししましたw

## ■何故「トライアル」なの？

トライアル試験は、主に運営側のトライアル(試運転)であり、**試験内容は本試験と同じ**。よって、合格者は本試験同様資格取得となります。

**Advanced Level** では**業務経験の証明が必要になります**。

そのワークフローを円滑に行うよう運営側で努力はするものの、予期せぬ事態というのは起こりうるものです。その予期せぬ事態を把握したい。どんな問題が起こるのかわを知りたい。というのがトライアルの主な目的だそうです。

そのため、人数限定としているそうです。

## ■実施要綱

今回は**テストマネージャのみ**。

試験時間は 120 分と FL よりちょっと長め。

問題数も 65 問と増えます！

## ■お待ちかねの FAQ の時間☆

予め寄せられていた質問+当日会場で寄せられた質問をまとめなおして記載します。

なお、記載しているのはメモなので、である調になっている箇所もありますが、実際はとても丁寧に回答なされています。質問された方も丁寧に質問されていました。ソコは誤解のないようにお願いしますwww

また、全部はメモしきれていないので後日公開される資料をご覧くださいね☆

Q: トライアル試験は本試験と異なるか？

A: 先述のとおり、**試験そのものは同じ**。

Q: トライアル試験は誰でも受けられるの？

A: (受験資格を満たしていれば)受けられるが、**人数に上限あり**。先着順。

**キャンセルは受け付けません！**

Q: トライアル試験の定員は何名？

A: ある程度は決めている(会場のキャパは決まっている)が、**業務経歴の確認がどこまでできるかの見積もり次第**。

Q: 業務経験とは？

テストエンジニアとしての経験が無ければだめ？

A: 以下の業務に携わっていれば OK。

「3 年以上」は、**通算**でよい。

ソフトウェアテストに関する業務

プロセス改善および品質保証に関する業務

ソフトウェア開発に関する業務

ソフトウェア研究開発 (R&D) に関する業務

Q: 上記業務において、どんな役割を担っていたかは問われる？

A: 問われない。

Q: 業務経歴の判断方法は？

A: 経歴書の内容で判断。

**個別に確認させていただくことがある**。

その場合、本人だけでなく**所属先に確認**をすることも**ある**。

Q: 業務経歴について、勤務先に訊くことがある？

A: (所属先に確認することはあるが) **派遣先に訊くことは無い**。

どこまで訊くかは決まっていない。

それを判断するための**トライアル実施**。

Q: プロジェクトマネージャだが、ソフトだけではなくハードなども含む全体を対象としている。

ソフトに特化していなくてもよいか？

A: 回答は持ち帰り。後日 FAQ 対応。

Q: 経歴書のフォーマットは？

A: **フォーマットはサイトに Up する**。

Q: 個人情報である経歴書を出さない方法は？

A: ありません。

Q: FL 合格の有無はどのように判断する？

A: **経歴書に FL 認定証の写しを添付する**。

スキャナで撮って pdf 化したものを想定している。

ただし、pdf にできない場合なども想定されるのでもう一度検討したいとのこと。

Q: 認定証がどこかいったwww；(FL 認定証を紛失した場合は?)

A: **合格証明書なら再発行可**。合格証明書の写しでも可。

Q: FL 受けなきゃだめなの？(いきなり AL 受験はダメ?)

A: **ダメです(きっぱり)**

Q: 他国で FL 合格してる場合は？

A: **OK**。ただし**確認に時間がかかる**かもしれない。

=その場合は直近の試験が受けられない(来期に受けていただく)可能性あり。



Q: 他の言語で受験したい  
A: JSTQB では日本語しか対応できませんので、他国で受けてください。  
ただし、他国は異なった受験資格になることがある。卒業の最終学歴が問われることもある。学歴だけでなく学部(専攻)を問う国もある。日本は学歴は問わない。

Q: 辞書持ちこみはOK?  
A: ダメ

Q: 教科書はいつ出るの?  
(この質問が一番多かったそうでwww)  
A: ...シラバスで勉強してください  
**シラバスから逸脱する問題は出ない。**  
ただし技法についてはシラバスでは不足する。  
**参考図書も参考に!**

Q: 教科書発売予定は?  
公認セミナーは?  
A: JSTQB から出版や開催はしない  
現時点で届け出は無い・・・orz

Q: 試験の退出可能時間は?  
A: 開始より 60 分以降

Q: その前にどうしても用足しが必要になったら?!  
A: その場合は試験官立会でwww

Q: 試験当日の持ち物は?  
A: 筆記用具。シャープペンより鉛筆がオススメ

Q: 四者択一とあるが?  
A: 正解は1つとは限らない(複数選択あり)! 注意!

Q: 本試験の開催時期は?  
A: トライアル試験の結果次第

Q: テストマネージャ以外の試験実施は?  
A: やることは決まっているが、いつかは確約できない。

Q: 今後の試験の時期は決まっているか?  
A: 決まった時期に開催しようと考えているが未定。

Q: 東京でしか開催できない?  
A: トライアルは東京だけ。  
**本試験は一定数以上の受験者が見込まれば他地域も可能。**

Q: 3つの資格種別を一度に受験することは可能か?  
A: 現時点では未定。

そもそも一日に 120 分×3 本勝負するパワーがあるかなあ?!  
ただ、現在 1 人だけ、可能であれば受験したいという方

がいるそうですwwwすごいですね。  
Q: 3つすべて取得したら、特別な称号が得られる?  
A: **あります!!**

**「Full Advanced Level Testing Professional」  
(テスト技術者資格 Advanced Level 完全上級テスト技術者)**

Q: サンプル問題は無いの?  
A: 今のところ無いが、検討したい。

Q: JSTQB は ISTQB の日本語版なの?  
A: ISTQB が問題をつくるわけではない。  
試験問題は国ごとに作成する。

Q: 自社で合格祝い金を検討。  
情報処理試験のどの試験と同等?  
A: 公式な回答としては、どのレベルということはやらないことになっている。ご判断願いたい。

Q: 説明会の資料のUp 予定は?  
A: 6月1日か2日あたりにはUpしたい。

#### ■募集と試験実施に関する説明(日科技連の方より)

試験日: 8月28日の午前。

受付書類: 申込書と経歴書

受付書類提出方法: メール送信

(ただし FAQ にあったように、メール送信で対応できないケースについては検討する予定です。)

申込に対する連絡: 「申込受付」と「審査通過」の2段階でお知らせする。

Q: 審査通ったことがわかるのはいつごろ?  
A: 8月頭には回答できる業務フローを考えている。  
(7月末締切としているため)

Q: 審査通過の回答は一斉に送られる?  
A: 順次回答とする。

質問が多く、1時間があっという間に過ぎていきました。終わってからも質問したい方々が列をなしていました。

やはり一番の関心は業務経歴のようです。また、業務経歴の確認は難しそうですね。もちろん所属が変わることなくソフトウェアテストに関わり続けてきた方はとくに意識することも無いと思います。

確認するのに困難が想定される人は是非トライアルに協力してみたいかがでしょうか? かく理由で私も申し込んでみようかと思っています。期待に反してあっさりパスするのか? 期待通りいろいろ起こるのか?! その場合、またレポートしたいですわ

書いた人: ぼんぼん

# わがカテにきく

第18回：【 じぶんにとってのテストとコミュニティ 】蕎麦

## 1. はじめに



はじめまして、jjyunさんからバトンを受けました蕎麦と申します。テストエンジニアっぽいことをしています。以前は開発側でソフトウェアの設計からテストまでしていましたが、あるきっかけでソフトウェアテストに興味を持ち、こちらの世界に飛び込みました。

今回は自分にとってのテストについて振り返ってみたいと思っています。皆様、少しの間だけお付き合いをお願い致します。

## 2. ソフトウェアテストへの思い

テストについて過去を振り返ってみますと、まず思い出すのが新人の頃のテストです。この頃は、まだテストについて何も知らなかった頃で、「テスト＝動作確認」という認識でした。そのため、とにかく機能テスト(正常系だけ)を実施すればいいと思っていました。

このことが間違いだと気付いたきっかけは、オフショア開発の受け入れテストに携わったことでした。このときに、自分は異常値を入れただけでシステムがダウンする経験を何度も体験し、今までの正常系だけ実施するだけのテストでは、品質を良くする事ができないと認識しました。また、オフショア先のエンジニアにどうやってテストすれば良いか聞かれて答えられず、テストについての体系的な知識が無いことも認識しました。

そんなときにTEF(ソフトウェアテスト技術者交流会)の「基本から学ぶソフトウェアテスト」勉強会に参加し、自分は大きな感動を勉強会から得ることができました。その感動とは、会社を超えた技術者との出会いがあったことです。今まで会社の人しか知らなかった自分にとって、違う会社の技術者の方と技術について語り合う機会はとても新鮮でした。また、テストについて深い知識と経験を持ち合わせている方々と出会い、自分もこのような技術者になりたいという目標も得ることができました。

その時からテストに深い興味を持つようになり、JasSTやWACATE等に参加するようになっていきました。

このように振り返ってみると、自分がテストに興味を持った理由は、色々な方々との出会いがあったからのように思えます。そう考えると、自分のテストへの思いはテストコミュニティを通して築かれたのだと思います。

## 3. WACATEの楽しさ

自分にとって、WACATEの楽しさは何かと考えたところ、次の3つが挙げられました。

◆1つ目は、TEFの勉強会と同じように感動を得られるところです。これは、同じ目的を持った人が、会社を超えて集まり語り合うことが、自分にとってTEF勉強会で得た感動に似ていたのでそう思いました。

◆2つ目は、若手とベテランが良い師弟関係に近い状態になっていることです。これは、両者が互いに尊重し、テストについても知識を深めてゆく姿勢が、今では少なくなった良い師弟関係ではないかと考えました。

◆3つ目は、お祭りです。これは、実行委員と参加者のエネルギーがあふれていることから、お祭りに似た雰囲気を感じ毎回楽しんでいました。

こうしてみると、自分が今まで参加した理由の半分は3つ目の理由かもしれません・・・。

## 4. さいごに

自分は、テストを通じて色々な人と出会いました。皆さんも同じようにテストを通じて色々な人と出会って行くと思います。その出会いの場のひとつとしてWACATEに参加してみたいかたがたでしょうか。

最後までお付き合いいただきありがとうございます。ありがとうございました。

# Software Test Topics

当番：上田 卓由 (Magazine 編集部)

こんにちは、上田です〜♪

WACATE2010 夏の開催までもう2週間になりましたっ!!!

ついこの前参加募集が始まったなあ〜という感じでしたが、  
時が経つのは早いものですね

さてさて、いろいろと準備しつつ今月もお役立ち情報をお届けします〜

## 【書籍】パーフェクトソフトウェア テストにまつわる幻想

著：ジェラルド・M・ワインバーグ

翻訳：伊豆原 弓

ページ数：232 ページ

出版社：日経BP 社

ISBN-10：4822284298

ISBN-13：978-4822284299

発売日：2010/5/27

## 【書籍】[改訂第2版][入門+実践]要求を仕様化する 技術・表現する技術 -仕様を書けていますか?

著：清水 吉男

ページ数：384 ページ

出版社：技術評論社

ISBN-10：4774142573

ISBN-13：978-4774142579

発売日：2010/5/1

昨年の WACATE2009 冬でクローージングセッションを行っていただきました清水さんの「要求を仕様化する技術・表現する技術」の改訂第二版が出版されていますっ!!!

## 【PDF】Quality One (クオリティワン) vol.10

発行元：財団法人日本科学技術連盟

形態：PDF(ダウンロード)

価格：無料

QualityOne の最新号ですっ!

トピックは以下のとおりとなっています。

1. 品質コーナ：派生開発に役立つ手法 など
2. 人材育成コーナ：トップガン育成の必要性 など
3. SQuBOK：ソフトウェア品質知識体系 SQuBOKの読み方
4. トピックス：研究会の成果報告、シンポジウム参加募集 など
5. 憩いの広場：その場でできる心身評価

## 【イベント】第30回ソフトウェア・シンポジウム -

SS2010

会期：2010年6月9日(水) - 11日(金)

場所：横浜市開港記念会館(神奈川県横浜市)

主催：ソフトウェア技術者協会

後援：情報処理野鳥機構ソフトウェア・エンジニアリング・センター、横浜市経済観光局(予定)

申込み締め切りは6月2日となっています。

## 【イベント】JaSST

今年の JaSST 開催情報がホームページに掲載されていますっ!!!

### ◆JaSST 四国

開催日：2010年7月2日(金)

場所：香川大学研究交流棟

参加費：2,000円

情報交換会：4,000円程度を予定

参加申込み受付：2010年5月31日(月)より

### ◆JaSST 関西

開催日：2010年7月23日(金)

場所：クリエータズプラザ(大阪府東大阪市)

### ◆JaSST 北海道

 ゲンバノチカラへテスト実装5秒前! そのとき

現場が動いた〜

開催日：2010年10月1日(金)

場所：札幌市教育文化会館

JaSST 北海道では、実践事例の募集を行っていますっ!

募集テーマは「ソフトウェアテスト(レビューを含む)の計画~設計に関する内容」「ソフトウェア品質保証に関する内容」の2つです。

期限は7月16日(金)18時までとなっています。

今年の JaSST も楽しみですねえ〜♪♪♪

このコーナーでは、書籍やイベントの情報を募集しています。

例えば、「来月勉強会とか OFF 会とか開催するんだけど掲載してくれない?」といったものでも OK です。

開催地も、日本全国津々浦々、どこでもかまいません。

情報をお待ちしております m(\_ \_)m



# 池田暁の

## ミュージカルに恋して。

[第十八幕] —チケットとれない、チケットとれすぎた—

### ♪歌舞伎座の建て替え

皆さんもご存じかと思いますが、4月いっぱいを持って歌舞伎座のさよなら公演が千種楽を迎えました。閉鎖されて一カ月がたちますが、じわじわと残念だなあという気持ちになってきています。歴史がある建物だし、沢山の方に愛されている建物でもありますから、足を運ぶうちに言いようのない存在感が心の中に生まれていたようです。数年後になりますが、新歌舞伎座のオープンを楽しみにするとします。

### ♪レベッカにまた行ってきたよ

GW中ということにはなりませんでしたが、4月にも観劇したレベッカをもう一度見たかったので、ファン感謝デーに足を運んできました。演目はもちろんのこと終演後のトークショーがとても楽しかったです。涼風さんがずっとダンバースモードだったのですが、会話の内容とのギャップがおかしくって、客席にも笑いが絶えませんでした。そして、この日ようやくレベッカのハイライトスタジオ版を買って現在ヘビーローテーション。公演を思い出しています。が、何分ハイライトなので、カットされている曲がききたくなくなるわけで、海外版のライブ録音盤も聴いています。英語じゃないので言語自体はわかりませんが、話の筋は理解していますので、案外違和感なく楽しんで聴けています。みなさんも、見かけたら一枚いかがでしょうか。

### ♪6月は久しぶりに…

先日急に「久しぶりに宝塚を観に行きたい！」という衝動に襲われました。その理由をよくわかりませんが、兎も角もすげー行きたいということで、ぼろりと呟いてみたところ、何人かから反応がありました。そこで上演スケジュールを調べてみたところ、この6月は安蘭けいによる初演を観逃してひどく後悔した、スカーレット・ピンパーネルが上演されることを知りました。演出：小池修一郎、曲：フランク・ワイルドホーンということで、これはもはや行かすにはおられん… ということで、さっそくチケット状況を確認したところ、全日程完売… 失意に沈んだわけですが、なんとかして手に入らないかなあと、手を尽くしてみるつもりです。無事に観劇できたかは…来月号にて報告しますね。とりあえずは、

初演時のDVDを鑑賞して過ごすことにしようと思います。

### ♪チケットをとりすぎた

スカーレット・ピンパーネルのチケットが取れない一方で取れすぎてしまった公演もあります。なにかというと、井上芳雄デビュー10周年記念コンサート、です。青山劇場で1週間強の公演なのですが、ゲストが回変わりになっていまして、この人もいいな、あの人もいいな、なんてことで目移りして、でも抽選で何回かは外れるだろうし、とりあえず沢山申し込んでおいたわけです。で、結果、申し込んだ6回分すべて当選してしまいました！ うれしいけれどまさかの展開でして、さてどうしたものかと悩み中です。

### ♪チケットをとる行為そのものが楽しい

取れたり取れなかったり、席が良かったり悪かったり含めて、チケットをとるという行為自体がワクワクドキドキだし、楽しいです。手帳には申し込みスケジュールを書き込んで管理していますが、それも結構楽しいですよ。スケジュールに関してはかなりシアターガイドにお世話になっています。お勧めです。さて、今月は何を申し込もうかな♪

### ♪今月の一枚

レベッカの看板をパチリ。入り口に大看板なので、いやがおうにも気分がたかまりますね。(^-^)



<会場の看板をパチリ>

### ♪終わりに

来月は「スカーレット・ピンパーネル」、そしてとても楽しみにしていた「キャンディード」を観劇予定。キャンディードは演技も歌もできる人たちがっかりなので、イチオシです！<終>

# まーくの☆補給戦線異状なし!

本コーナーはテスト業界という知的戦場で戦うテストエンジニアたちの糖質補給等を暑苦しく支える漢(おとこ)たちの物語である!

## Extra Mission-1: 東部方面戦線状況報告!!

依然として南西部戦線のコヤマン軍曹が率いる部隊は、2週間後の作戦のため、精力的に別動作戦で活動中と入電された。今回は、風のうわさではなく、本部よりの緊急通信であった。

しかしながらも、当東部方面隊も2週間後の作戦にて偵察活動の任にあたることが決定している。

しかし、連休明け以降の気候不順や様々な特殊事情でわが隊の体力(HP)が落ちている状況であり作戦遂行に対して厳しいリスクが想定された。

先月に続き、東部戦線においても激しい戦況が続き、度重なる「完徹」、「度重なる深夜行動」、「連続戦闘」が続いており部隊全体の士気、体力の消耗が発生し、このままでは、わが部隊の戦線離脱の可能性も危惧されていた。

某国では、すでに「ホイミ」なるナゾの呪文でHPの回復ができる、風のうわさではきいているが、わが部隊にはない。

しかし、これ以上の疲弊をさけるために、後方部隊からは、かのようなHPブースト剤が配給された。通常は、**りぼり**で標準配給品であるが、まれにもうすこし強力なHPの復活を助けるブースト剤が、配給されることがある。



さて、昨年とのことである。当部隊の隠密部隊が、本土より北海道方面偵察を札幌市中央区南1~3条近辺で実施して、無事に帰還した。

作戦時に、北海道にて新しいHPブースト剤を発見したとして、次なるものもちこまれた。



即座に、当軍の分析部隊へ分析依頼を実施した。分析の結果、ただの「清涼飲料水」との報告であった。

しかし、成分表に「ヒハツエキス末」・「トナカイホン抽出エキス」・「スッポン抽出エキス」・「マムシ抽出エキス」・「高麗人参抽出エキス」・「マカエキス」などが含まれていた。

さらに、ご利用は計画的になると、これは、本当に「清涼飲料水」なのだろうか?

上等士官より効能の確認依頼がされた、検証したかったが、立候補者がおらず、軍律では強制は出来ないために、人柱を立てられずに、いまだに保管庫に保存されている。



くわしくは、

まりもっこり公式情報: 「(株)キョーワ」

<http://www.tanukiya.co.jp/~mokkori/>

まりもっこりブログ

<http://marimokkori.kitaguni.tv/>

以上  
ちなみに、昨年新千歳空港のセキュリティエリア内のJAL側の一番端にある売店で購入。

書いた人: まーく



あたへの

目

々撮景三

### ■川崎工場夜景バスツアー

去る5月21日の金曜日、JTBが企画している川崎工場夜景バスツアーに行ってきました。

毎月2回、金曜夕方から約3時間かけて川崎にある工場を見学するツアーで、毎回満席になるほどの人気だそうです。

### ■工場夜景の原体験

なぜこのバスツアーに参加したか？ それは私の工場夜景の原体験が深く関わってきます。あれは工場沿岸近くで船から夜メバル釣りをしていたときに船から見えた、レールを移動して行く**巨大な溶鉱炉のシルエット**が忘れられません。

オレンジ色の火花を釜から吹き上げながら引かれていく溶鉱炉の圧倒的な存在感は、まるでマグマが流れ出る火山のようで、瞬間的にほとんど憧れに近い印象が頭に刻み込まれていたのです。

### ■ツアー出発！

18時半にミュージアム川崎の裏から観光バスが出発し、川崎大師の近くを通過して東扇島エリアに入って行きます。運河を越えたあたりから風景が町中から倉庫街、工場地帯へと変わり、**落日に輝く数多くのパイプ群**が見え始めてからは一気に鼓動が熱くなるのが手に取るように感じられました。



### ■観光ポイント1「川崎マリエン展望室」

ここでは地上10階にある展望室から360度のパノラマを満喫することができます。ちなみにこのツアーには川崎の観光局からガイドの方達が同行してくれて、川崎工場地帯の成り立ちや各種工場の解説など色々と説明してくれます。これはとても有り難いのですが、WACATE撮影班の私にはほとんど聞いている暇がありませんでした(泣)。

限られた時間で複数箇所を見学するツアーは正に時間との真剣勝負です。**三脚は必須、カメラも微調整が可能な一眼デジカメを推奨、事前に夜景撮影の練習をしてから**

ツアーに臨みましょう。



### ■観光ポイント2「市営埠頭前」

**ここからが工場見物の本番**と言えるでしょう。まるで建物を透視したかのような骨組みとパイプだらけの工場群が続き、その内の一つ、日本触媒の工場ではコンクリと砂利が良く混ざる触媒を作っているそうです。



そんな便利な触媒があるのだと初耳で新鮮だったのと、じゃあWACATEは人と人の出会いと科学変化を起きやすくする触媒みたいなものか、なんて考えて一人悦に入っていました。





### ■観光ポイント3「川崎臨港倉庫の屋上」

倉庫会社をお願いして特別に屋上から倉庫街を見物です。運河の向こう側にある工場がもうすんばらしい！ 工場のクレーンと何種類もの灯りで彩られて、**工場と言うより超巨大なオブジェ**と表現した方がピッタリの夜景でした。



一点注意なのが屋上のフェンスで、頭の上まで高さがあるので写真撮影するなら2mを超える高さまで三脚を持ち上げる工夫が必要でしょう。ちなみに当日は年に数回しか動かない列車が稼働していて、ガイドの人も初めて動いているのを見たそうです。



### ■観光ポイント4「東扇島東公園」

公園からゆったりと**フレアスタックの炎見物**です。フレアスタックは巨大な煙突状の設備で、頂上から巨大な炎が脈動するように吹き上がり、それに合わせて辺りが昼間のように照らされていました。

元々この設備は石油から分解しきって利用価値のない化学物質を燃やしているそうで、**その日の工場の操業内容や規模によって炎の色や量が変わる**そうです。当日見たのは夕日のようなオレンジ色の炎で、景気良く大量の炎が途切れることなく吹き上がっていました。この調子で日本の景気も良くなって欲しいと思わず願ってしまいます。



### ■観光ポイント5「首都高速川崎線」

ツアーの最後は車窓からゆっくり流れていく工場を見物します。都会で美しいのは夜空に輝く星よりも人の営みの灯りなのかもしれません。**まるで蛍光灯で出来た森か天の川が幾十にも重なって流れていく**ようで、私の工場に対するイメージを一変させてくれました。

ただしこの風景がよく見えるのは左側の窓で、私は惜しくも右側の窓に位置していて写真が撮れませんでした。ぜひ現物のすばらしさは自分の目で確かめてみてください。

### ■ツアーを終えて

工場への興味の有る無しにかかわらず**一度は見ておきましょう**。クリスマスのイルミネーションのように美しい夜景を堪能することが出来ます。そして本当に工場に対するイメージが変わります。今回は外から眺めただけですが、見物前に私が持っていた工場のイメージの内、「煙がモクモク」「汚い」「公害」と言った負のイメージは全く当てはまりませんでした。むしろ**クリーンで安全、日本の技術力の高さを見せつけられる**思いです。



そしてもう一点ご報告、当日は某雑誌の記者も取材で同乗していました。雑誌で紹介されたら件のラー油のように人気に火が付くかもしれません。**決断は早めにされることをオススメ**しますよ〜。

書いた人：おたべ

# WACATE-Blog出張所

ばんばん@備品担当です^^どうも～  
WACATE 開催も近づいて参りまして、実行委員も日々当日の準備に追われている最中^^そんな準備のひとつに、名札作成があります。もちろん、名前は皆さんに書いていただきます。私はフォームを用意するだけー◎

## ■WACATE 参加者の名札は3種類あるんです

2009 冬から、参加者の名札を3種類に分けました。

- ・初参加の方が一目でわかるといいよね
- ・常連者がわかると初参加の方はいろいろ訊けるよね

そんな意見をもとに、参加回数によって色分けがされています。

きいろ：初参加のひよこさん(年齢関係なしw)



みどり：2回以上参加している WACATE ファン



あお：WACATE にどっぷりはまっている常連さん



ちなみに、区別していませんが皆勤賞(2007 から連続参加)もあります!!

## ■席についたらまず名札を書こう!!!

受付を済ませ、最初の班の机にたどり着いたら、

**まず、名札を書いてください!**

名札は受付時に渡されます。この名札が参加証となりますので、WACATE の期間中は忘れずにつけてくださいね◎ディナーセッションの際に忘れがちですが、特にディナーセッションや分科会は多くの人と交流しますので、絶対に忘れちゃだめ!!!

さて、各項目を埋めていきましょう・・・

あ、ちょっと待って!

名札を書くときに、意識してほしいことがあるんです。

## ■名札もまた「見える化」を意識してね☆

メインワークショップの班員や、同室のメンバーであれば、比較的長い時間を共に過ごすので、自分のキャラクターを見せるのは簡単かもしれません。しかし! WACATE に集うのは70名余! みんなに自分を憶えてもらうのはなかなか大変です。

是非名札を有効利用しましょう!!

そして、名札の「目的」を考えてみましょう!

初対面であれば、名前を呼ぶために名札を見るわけですよ◎漢字でフルネームをきちり書く必要はありません。

例えば、私が「普通に」自分のフルネームを書いたらこうなるわけです。



そして・・・

まともには呼ばれるのに苦労するわけですわ!

(まともにかかれるのにも苦労するという話もあるw)

だから私はだいたいこんな風に書きます。



だって「ばんばん」とか「ばんちゃん」って呼ばれたいんだもん!

実行委員は結構そういう書き方をしているんですよ^^気づいたかな?

相手が見てすぐ呼べるような配慮も必要です。

細い 0.4mm のボールペンでちっさーく書いたら遠くから見えないですよ?

各班のテーブルに細マジックを置きますので、活用してくださいね (ご自身で用意なさっても一向に構わないですよ) ^^

また、WACATE-SNS の名前とリンクできなくて後日困るというケースもよくありますので、コメント欄などを利用して SNS 上の名前を書いておくとういと思います。

他の項目も同じです。いろいろ工夫してみてくださいね◎

PP は「ポジションペーパーの載っているページ」From は言うまでもなく「どこから来たのか」です。

大事なのは、自分を表現できること、相手に見えてもらえること、相手が見やすいこと、そこから話題が広がること・・・

さあ他にも要求事項を挙げてみよー!!!

そして要求事項が満たされる名札を作ってください☆

きたいしてまあああすっ+\*

書いた人：ばんばん

# 開 運

## 源太郎の ソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…

日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	6月の運勢
一白水星	S38/S47/S56/H2	運気は回復している。しかしまた、 <b>重要な事柄はしばらく控えた方がよい。万事慎重な行動が必要。甘言に乗らず、口舌にも注意が肝要。</b>
二黒土星	S37/S46/S55/H1	運気は盛大ではあるが <b>動きによって大逆転の恐れもある</b> 。慎重に方針を立て行動を起こす必要がある。 <b>新規の事業は今は控え、従来の形を守るのが安全。</b>
三碧木星	S36/S45/S54/S63	運気は未だ正常には戻っていない。 <b>横合いからの邪魔で感情の行き違いがありそう。他人を交えず誠意で話し合うのが大事。理非を弁え稲穂の垂れるが如く。</b>
四緑木星	S35/S44/S53/S62	運気は多少ながら上昇に向かいつつある。 <b>もうひとときの我慢</b> 。この機を利用し現状や自身の充実を図るの一策。 <b>将来に備えておけば自分の自信となる。</b>
五黄土星	S34/S43/S52/S61	運気は引き続き良好なれど、 <b>周辺に何らかの変化変動が起き、それに巻き込まれる恐れもある</b> 。他事にはあまり口出しをせず、 <b>自分の本分を弁えること。</b>
六白金星	S33/S42/S51/S60	運気いささか低迷の状態ともいえるがさほど苦にする事はない。 <b>焦らず常に平常心でものごとに対処することが肝要。大事な事柄は今は行わぬこと。</b>
七赤金星	S32/S41/S50/S59	運気は盛運なれどもいささか <b>強運すぎる感もある</b> 。周囲からの反発が多く <b>障害が生じやすい</b> 。和と話し合いを第一として <b>堅実な方法を用いて望むことが肝要。</b>
八白土星	S31/S40/S49/S58	運気は平穏で身辺での大きな変動もなさそう。 <b>突飛な行動はとらず、十分な計画に乗り確実な道を進むことが常に運気を安定に保つ大きな条件。</b>
九紫火星	S30/S39/S48/S57	運気は衰運となった。 <b>何事も見合わせ現状を堅く維持することが大切</b> 。思い上がった行動は身辺にも迷惑をおよぼす。 <b>慎重に誠意ある行動が必要。</b>

月盤 七赤金星				年盤 八白土星				
南				南				
				五黄殺				
東	6	2	4	西	7	3	5	
	5	7	9		東	6	8	1
	1	3	8		暗剣殺	2	4	9
北				北				

Workshop for Accelerating



## お知らせ

6月30日(水)にWACATE-Magazine vol.19 発行します!(たぶん)

次号の特集は「WACATE 2010 Summer レポート!」を予定しています★

# 来たれ! 投稿戦士!

WACATE-Magazine では“ソフトウェアテストや品質に関する記事”を常に募集中です。

**来たれ! 投・稿・戦・士!!!**

WACATE-Magazine はボランティアベースで発行されています。したがって原稿料は出ません。※ノーギャラです。

投稿いただいた原稿の掲載可否、掲載時期については編集部で決定させていただきます。

特定の商用ツールやサポートなど営利色が強い原稿は原則として掲載いたしません。

レイアウトなどは全て編集部で行います。また、特に戻り確認などは行いません。

単なる論文は掲載しません。紙面の雰囲気を読んだ、イイ感じな文体や内容をお願いします。

公序良俗に反すると思われるものについても掲載しません。

以上を了解した上で、覚悟完了! の方はWACATE-Magazine 編集部「[magazine@wacate.jp](mailto:magazine@wacate.jp)」まで、是非ご連絡ください。

折り返し、担当より要綱をご連絡いたします。

楽しい、そして役に立つ紙面にするため、是非ご協力いただければ幸いです♪

## ☆その他、WACATE-Magazine では以下の情報をお待ちしています☆

- 書籍情報(オススメ書籍情報も可)
- イベント情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
- 勉強会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
- オフ会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
- デザート情報(甘いものならなんでも。イカス! やつで。)

などなど、お待ちしております♪

来たれ  
次世代の  
戦士達よ!!!

WACATE実行委員募集中♪

**WACATE**  
Workshop for Accelerating C-able Testing Engineers

## ★★★ WACATE 実行委員募集中 ★★★

### 編集後記

いいしょ★いよいよWACATE 2010 夏! いよいよキャンディード上演! 楽しみだわあ(^-^)  
おた★退院(笑)シャバの空気は旨い。そしてもう幾つ寝るとWACATE2010 夏!(^-^)=ヤ  
ヨエだ★おおおお、もうすぐそこにWACATE 2010 夏っ  
おた★本番に向けて絶賛予習中。前夜祭、お待ちしております。  
コヤマン★前夜祭も後夜祭も盛り上がり参りました! オラ、ワクワクしてきたぞ!  
おぎた★いよいよWACATE2010 夏! SSもよろしくね 楽しさ倍増です!  
はしほ★買い物にいくとつい「あ、これジャスミンに似合いそう♪」て思う私がいるw  
おらかみ★WACATE 2010 夏、お楽しみに!(^▽^)

★おくづけ★

2010/05/31(Mon)はっこ  
WACATE-Magazineへんしゅろび

✉[Magazine@wacate.jp](mailto:Magazine@wacate.jp)  
<http://wacate.jp/Magazine/>